

植物由来のバイオエンブラ「**DURABIO**」が
Honda 二輪車の外装と透明フロントスクリーンに採用
～耐衝撃性に加え、意匠性・塗装レスが評価されモビリティでの採用が拡大～

三菱ケミカルグループ^{※1}（以下「当社グループ」）の植物由来のバイオエンジニアリングプラスチック「**DURABIO™**（デュラビオ™）」が、本田技研工業株式会社（以下、Honda）が2024年12月12日より日本で発売している二輪車 X-ADV の着色外装と透明フロントスクリーンに採用されました。

DURABIO™が持つ、モビリティの外装パーツに必要な耐衝撃性などの特性に加え、着色剤を配合するだけで、光沢のある高度な意匠性を実現し、従来必要であった塗装工程を省くことができるという優れた特性が評価され、今回の採用に至りました。**DURABIO™**が二輪車の塗装レスの外装で採用されたのは今回が初めてです。また、**DURABIO™**はこれまで、Honda 二輪車の透明フロントスクリーンにおいて、走行風の防御など優れた機能が評価され、採用実績がありました。今回、X-ADVに加え、既に欧州で発表されている Honda 二輪車（FORZA 750、NC750X）でも、外装と透明フロントスクリーンに採用されています。

DURABIO™は、再生可能な植物由来原料「イソソルバイド」を用いて作られるバイオエンジニアリングプラスチックで、枯渇資源である石油の消費量を削減できるうえに、原料となる植物が成長過程で二酸化炭素を吸収するため、温室効果ガスの低減にも貢献できる素材です。耐衝撃性、耐傷付き性、発色性に優れ、自動車をはじめとしたモビリティの内外装部品、光学・電子デバイス部材、日用雑貨など幅広い分野へ展開が進められています。

当社グループは、**DURABIO™**の展開を通じ高付加価値な製品を提供するとともに、サステナブルな社会の実現に貢献していきます。

日本発売モデル



「X-ADV」

DURABIO™が外装（スカートカバー）と透明フロントスクリーンに採用

■ご参考：2024年12月5日付
Honda ニュースリリース

<https://global.honda.jp/news/2024/2241205-x-adv.html>

海外モデル（欧州発表済み）



「FORZA 750」

DURABIO™が外装（ハンドルアッパーセンターカバー、フロントサイドカウル）に採用

■ご参考：2024年10月8日付
Honda Motor Europe ニュースリリース

<https://hondanews.eu/eu/en/motorcycles/media/pressreleases/492952/25ym-honda-forza-750-press-kit>



「NC750X」

DURABIO™が外装（ミドルカウル、サイドシェルター、リアサイドカウル）と透明フロントスクリーンに採用

4色のボディカラーのうち、アースアイビーアッシュグリーンとアースブラックで DURABIO™が使用されており、黒色以外では初採用

■ご参考：2024年11月5日付
Honda ニュースリリース

<https://global.honda.jp/news/2024/c241105b.html>

*1 三菱ケミカルグループは、三菱ケミカルグループ株式会社とそのグループ会社の総称です。

以上

お問合せ先
三菱ケミカルグループ株式会社
広報本部 メディアリレーション部
TEL : 03-6748-7140